

第 1 回常任委員会議事要旨

日時	平成 3 0 年 4 月 1 6 日（月）午後 6 時から午後 8 時 3 0 分
場所	県民総合運動公園陸上競技場内 2 階会議室
出席者	丸山・佐藤・住吉・山田・上田・笠・齋藤（理事 7 名） 永田・太田黒（事務局 2 名）
会 議 内 容	
1	開会
2	あいさつ
3	議長選出 議長：佐藤理事長
4	報告 （1）平成 3 0 年度本協議会加入クラブについて ・北ブロックに玉名市「いだてん玉名」が新規加入し、南ブロックの八代市「太田郷スポーツクラブ」が退会した旨報告。 （2）九州ブロッククラブネットワークアクションについて ・第 6 回スタッフミーティングの内容について、齋藤リーダーから報告。 （3）東京 2020 参画プログラム（応援プログラム）対象団体となるための申請前手続きについて ・日本スポーツ協会から依頼があった内容を説明。 ・本協議会加入クラブ（退会前であったため太田郷スポーツクラブ含む）6 1 クラブを申請した旨報告。 （4）平成 3 0 年度事業計画及び予算について ・平成 3 0 年度事業及び予算について説明。 ・平成 2 9 年度決算額が確定したため繰越金の確認。 ・クラブネットワークアクションの当日スタッフ謝金はプロジェクトスタッフの宿泊費、旅費補助として支出する方が良いとの意見があったため理事会に提案する。 また、宿泊・分科会の振り分け、情報交換会の受付は本県で実施する必要があるため、会場との打ち合わせを含め、NPO 法人火の山スポーツクラブの松本氏に事務をしていたく形で予算化する。
5	議事 （1）提言「今後の地域スポーツ体制の在り方について—ジュニアスポーツを中心として—」（中間まとめ）に対する意見について ・今後のスポーツ体制について、スポーツ少年団や総合型スポーツクラブがジュニアスポーツの受け皿となること等、中間まとめの概要を説明。 ・中間まとめへの意見について、県内 3 クラブから意見があった旨報告。 ・常任委員会委員から意見徴収。 —協議の結果—

- ・財政的支援さえあればできるということではない。
- ・市町村とクラブが話せる場の設定が必要。行政も地域もタックを組んで「環境を一緒に作っていく」という体制がなければ受け皿は作れない。

本協議会には県教委にも理事になっていただいているため、こういった意見もディスカッションできるという。

- ・これまでの部活動は競技力も含め、育成に力を入れていたが、本県の総合型クラブはどちらかというとスポーツの普及がメインのクラブが多いイメージ。これから部活動がなくなっていくことを考えると、育成・強化にも力を入れていく必要もあると思われる。
- ・総合型クラブが競技団体への登録が不必要な種目別大会を開催できるといい。また、協会登録をしていないクラブや他団体を調べることができるという。
- ・行政は他の課とも連携し、全体的なビジネスプランが必要。地域体協の現状を考えると受け皿となるのは難しい。コーディネートする人への予算がでるといい。
- ・体協がもともとあるから中心的な部分に挙げてあるが、実際できるのかという実働の部分を考える必要がある。

(2) 平成29年度事業報告(案)及び(3) 平成29年度決算報告(案)について

- ・一括して説明。

―協議の結果―

- ・上記について理事会に提案する。

(4) 県内クラブ交流大会について

①開催基準要項の一部改訂について

- ・改訂内容の説明。
- ・開催期日について、全国・九州規模の総合型クラブ関係の事業が本県で開催される場合について追記する。

②第8回県内クラブ交流大会について

- ・合志市での開催を予定しているが、会場確保が8月にならないと分からない。
- ・合志市が主催に入れば早く確保することができるとのことだが、これについては、県体協、県総合型スポーツクラブ連絡協議会の共催事業であるため、事務局に一任いただく。よりスムーズな準備をしていきたい旨説明。

―協議の結果―

- ・上記について理事会に提案する。

(5) SCS研修会及び(6) 今こそ絆！復興事業の実施について

- ・一括して説明。
- ・SCS研修会について、復興事業の一環で行う。中央ブロックは、次回理事会までに研修会要項案を提示するよう依頼。
- ・平成30年度予算で、支援金だけで約60万円程度の残金があるため、有効な活用について意見聴取。

―協議の結果―

- ・次回理事会までに各自意見があれば事務局あて提出することに決定。

(7) 平成30・31年度役員(案)について

- ・理事16名、監事2名の説明。
- ・体協選出理事については6月の体協役員改選にて変わる可能性がある旨補足説明。
- ・理事会に提案する会長案、副会長案について意見聴取。

―協議の結果―

- ・県体協選出の長田常務理事を会長案とすることに決定。理事会に提案する。

6 その他

(1) ブロック別事業の実施について

- ・ブロック別補助金について、いつ頃までに支出が必要か確認。6月には北・南が交流会を予定しているため支給してほしいとのこと。
- ・これまで各ブロックで連絡調整会議や交流会に経費を充当されていたが、特に交流会は内容を検討いただき、単なる親睦をメインとする内容にとどまらず、各ブロックの課題や地域事情に応じた内容を企画・実施してほしい旨事務局より説明。

7 閉会

